

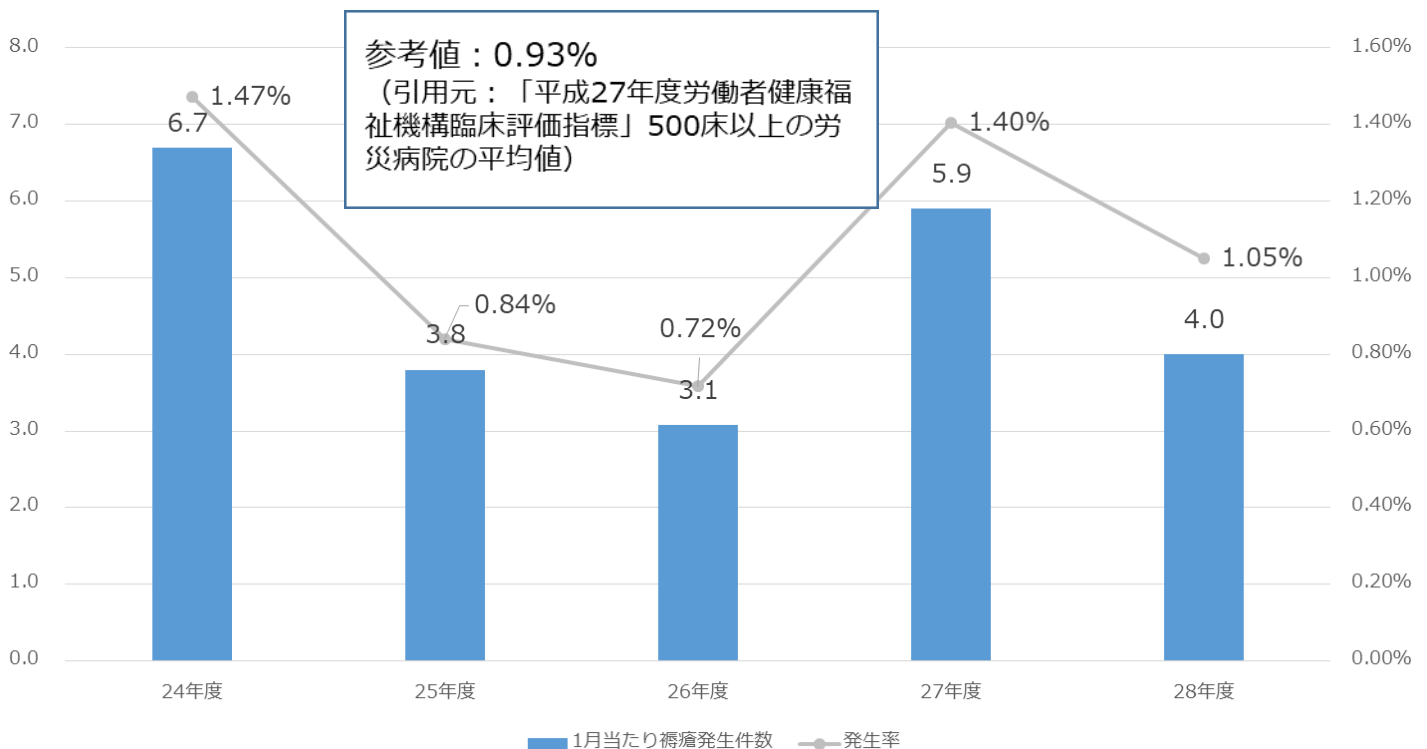
# 14 褥瘡推定発生率

## 指標の解説

- 褥瘡は、患者のQOLの低下をきたすとともに、在院日数の長期化や医療費の増大に繋がるため、褥瘡予防対策は、提供する医療の重要な項目の1つとして、診療報酬にも反映されている。
- 発生率が低い場合には、患者のQOL向上だけでなく、効率的な医療を提供していると評価できる。

分子：調査日に褥瘡を保有する患者数－褥瘡保有が入院時に記録されていた患者数(1月当たり)

分母：1月当たり入院患者数



28年度は、対27年度で3割ほど減少した。今後も、褥瘡対策チームを中心とした褥瘡予防・管理の取組みを行い、参考値以下を目指していく。